

トライアングル

進路情報 第3号

令和4年7月4日

沖縄県立島尻特別支援学校

進路指導部

高等部進路指導の取り組み～就業体験実習について～

島尻特別支援学校高等部の3年間でどのように実習を進め、どのような流れで卒業後の進路先を決定するのか進路指導の取り組みを紹介します。

*令和4年度進路の手引き p.5をもとに作成

	1学年	2学年	3学年
4月			
5月			校外実習保護者説明会・実習先訪問
6月	校内実習	校内実習 抽出実習以外の全員	抽出実習 就業体験校外実習
7月		◇進路希望調査	
8月	◎学級相談※実習評価の確認等	◎進路相談(7月中旬～)	◎進路相談(7月中旬～)
9月		◎実習先の決定 校外実習保護者説明会・実習先訪問	
10月	校内実習	就業体験校外実習	抽出実習※進路未決定の生徒対象
11月		◎進路相談(11月中旬～)	◎進路相談(11月中旬～)
12月			抽出実習※進路未決定の生徒対象
1月	◎抽出実習対象者検討 ◇進路希望調査		◇進捗状況調査
2月	◎進路相談(2月中旬～) ※必要に応じて設定	◎次回実習先の決定	福祉サービス ①受給者証申請 ②サービス利用計画 の作成
3月			一般就労・A型 ①求職登録 (ハローワーク) ②企業での面接

*進路相談は保護者の希望に応じて随時設定いたします。いつでもご相談ください。

◎移行支援計画の作成と確認

◆高等部では年2回(6月・10月)に2週間の就業体験実習を行います。実習後は「働く上で必要な力」15項目の観点から評価をもらいます。評価を進路面談で確認して次の実習の参考にします。

1学年

前期・後期校内実習で就労に向けての基礎力(コミュニケーション、作業技能、勤労意欲や態度等)を身につけていきます。職業班(農園芸・木工・窯業・家庭・トータルクリーニング・わくわく)に分かれて、1日6時間の実習を10日間行います。

2学年

後期実習で、全員校外の企業や福祉事業所等で校外実習を行って、自分の適性がわかり、適切な進路選択ができるようにします。

3学年

これまでの実習経歴や評価、面談等をふまえ、全員が前期実習で校外での実習を行います。卒業後の進路先を具体的に決定していきます。必要に応じて夏休み期間中や卒業前に抽出実習を実施します。

7月から面談(進路相談)がはじまります！

7月4日から高等部3，2年生を中心に面談(進路相談)を行います。進路指導部も同席して、実習の評価票などから実習の成果や課題をふり返し、10月の後期実習に向けての準備を始めていきます。また、高等部3年生については、今後卒業までの見通しが持てるよう、話し合いをしていきたいと思ひます。

進路について質問や相談がある場合は進路部までご連絡ください。



進路面談で

福祉サービス事業所などの進路先についてよく寄せられる質問を挙げてみました！

- Q. 高等部卒業後に行く福祉サービス事業所はどんなところがあるんだろう？
- Q. 事業所ではどんなことをしているの？
- Q. 卒業後事業所を利用したい場合、送迎はできるの？
- Q. 活動の時間帯は？



一口に「福祉サービス事業所」と言っても、事業所ごとに活動内容、活動時間、施設の規模、利用者の人数などはそれぞれで千差万別です。

もうすぐ夏休みに入りますので、お子さんと一緒に普段はなかなかできない事業所見学や体験をしてみたいかですか？限られた実習回数の中で進路先を決定しなければならないので、実際に足を運んで事業所を見たり、情報を集めたりすることをおすすめしています。気になる事業所や検討したい事業所がありましたら、各自で直接事業所に連絡して、見学したい日時や参加人数などを相談してみてください。



校区内の事業所一覧は、家庭訪問でお渡しした「進路の手引き」に掲載しています。また、ネットで情報を提供している事業所もありますので探すこともできます。ぜひご参照ください。

【お問い合わせ先】 島尻特別支援学校 電話：098-998-8240
担当：進路指導部